KENWOOD

ポータブルMDプレーヤー

DMC-S33

取扱説明書（保証書付）

お買い上げいただきましてありがとうございました。
ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、説明の通り正しくお使いください。
また、この取扱説明書は大切に保管してください。
本機は国内専用モデルですので、本機のACアダプターを外国で使用することはできません。

Precaution for use

This unit is designed for domestic use only, and it is very dangerous to use the attached AC adaptor abroad. Never use it out of Japan.

株式会社 ケンウッド
KENWOOD CORPORATION

〒192-8525 東京都八王子市石川町 2967-3

- 商品および商品の取り扱いに関するお問い合わせは、カスタマーサポートセンターをご利用ください。

カスタマーサポートセンター	電話（045）933-5133	FAX（045）933-5553	〒226-8525	横浜市緑区白山1-16-2
カスタマーサポートセンター大阪	電話（06）6394-8085	FAX（06）6394-8308	〒532-0034	大阪市淀川区野中北 2-1-22

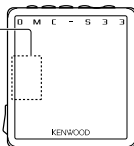
- アフターサービスについては、お買い上げの販売店か、または、「ケンウッド全国サービス網」をご参照のうえ、最寄りのサービス窓口にご相談ください。

MDLP

B60-5408-00 00 JA (J) AP 0306

ステレオ音のエチケット

楽しい音楽も、時と場所によっては気になるものです。近くにいる人や、隣り近所への配慮を十分いたしましょう。特に密集した場所でご使用になる場合は、音量を控え目にするなどして、お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

ドルビーラボラトリーズの米国および外国特許に基づく許諾製品

この取扱説明書は再生紙を使用しています。

付属品

次の付属品がそろっていることを確認してください。

充電スタンド 1個
ACアダプター（AC50040A）....... 1個
充電式電池（NB-14／ケース付）... 1本
リモコン 1個
乾電池ケース 1個
クリップ 1個
ヘッドホン 1個
キャリングケース 1個

目次

⚠ このマークのついた項目は、安全確保のために必ずお読みください。

安全上のご注意

⚠ :本項目は安全確保のために、必ずお読みください。

製品を安全にご使用いただくため、この「安全上のご注意」をご使用の前によくお読みください。
この「安全上のご注意」には、当社の本機以外のポータブルオーディオ機器全般についての内容も記載しています。(説明項目の中には、操作説明部と重複する内容もあります。)

絵表示について

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止する為に、いろいろな絵表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。内容を良く理解してから、本文をお読みください。

警告: この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意: この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

△記号は、注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。

⃠記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は、分解禁止）が描かれています。

●記号は、行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

お客様または第三者が、この製品の誤使用・故障・その他の不具合およびこの製品の使用によって受けられた損害につきましては、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

この製品の故障・誤動作・不具合などによって発生した次に掲げる損害などの付随的損害の補償につきましては、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

- お客様または第三者がテープ・ディスクなどへ記録された内容の損害
- 録音・再生などお客様または第三者が製品利用の機会を逸したことによる損害

ACアダプターは交流100ボルトの電圧で使用する
この機器のACアダプターは、交流100ボルト専用です。指定の電源電圧以外で使用すると、火災・感電の原因となります。

布や布団などでおおったりつつんだりしない
ACアダプターは、風通しの悪いところで使用すると内部に熱がこもり、火災の原因となります。

指定のACアダプターを使う
指定以外のACアダプターを使用して充電すると電池の破裂、液漏れにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となります。

ACアダプターのプラグを定期的に清掃する
ACアダプターのプラグにほこりなどが付着していると、湿気等により絶縁が悪くなり、火災・感電の原因となります。ACアダプターをコンセントから抜いて、乾いた布で取り除いてください。

充電端子や電池端子をショート（短絡）させない
充電端子や電池端子を金属などでショート（短絡）させないでください。火災、感電、故障の原因となります。

警告

機器の内部に水や異物を入れない

機器の開口部から内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしない。火災・感電の原因となります。

異常が起きた場合はACアダプターをコンセントから抜く

内部に水や異物が入ったり、煙が出たり、変な臭いや音がしたりした場合は、すぐにACアダプターをコンセントから抜き、電池を取り出す。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙や、異臭、異音が消えたのを確かめてから修理をご依頼ください。

ACアダプターや機器のケースを開けたり改造したりしない

内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。点検、修理は販売店または当社サービス窓口にご依頼ください。

風呂、シャワー室では使用しない

風呂、シャワー室など湿度の高いところや、水はねのある場所では使用しない。火災・感電の原因となります。

乾電池は充電しない

電池の破裂、液漏れにより、火災・けがの原因となります。

警 告

電池は乳幼児の手の届かないところに置く
電池をあやまって飲み込むおそれがあります。ボタン電池など小型の電池は特にご注意ください。
万一、お子さまが飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

落としたらACアダプターを抜き電池を取り出す
ACアダプターや機器を落としたり、カバーやケースがこわれた場合は、機器の電源スイッチを切り、ACアダプターをコンセントから抜き、電池を取り出して、点検、修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

雷が鳴り始めたらACアダプターには触れない
感電の原因となります。

運転中はヘッドホンを使用しない
自転車に乗りながら、または自動車・オートバイなどの運転中は、絶対にヘッドホンを使用しない。また、歩行中にこの機器を使用する場合、特に踏切や交差点などでは周囲の交通に十分注意してください。
交通事故の原因となります。

ぬれた手でACアダプターを抜き差ししない
感電の原因となります。

⚠注 意

ACアダプターはコンセントに根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと発熱したりほこりが付着して、火災の原因となることがあります。また、ACアダプターのプラグの刃に触れると、感電の原因となることがあります。

ACアダプターを根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントの場合には、販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。

ACアダプターを熱器具に近付けない

ACアダプターを熱器具（ストーブ、アイロンなど）に近付けない。

火災・感電の原因となることがあります。

長期間使用しないときはACアダプターを抜き電池を取り出す

旅行などで長期間使用しないときは、必ずACアダプターをコンセントから抜き、電池を取り出しておく。火災の原因となることがあります。

不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かない。

落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

⚠注 意

電池の取り扱いに注意する
次のことを、必ず守ってください。

- 極性表示（プラス"＋"とマイナス"ー"の向き）に注意し、表示どおりに入れる。
- 指定の電池を使用する。
- 電池は、加熱したり、分解したり、火や水の中に入れない。
- 電池および外部乾電池ケースは、金属製のボールペン、ネックレス、コイン、ヘアーピンなどと一緒に携帯、保管しない。
- 充電式電池を携帯、保管するときは、付属の充電式電池ケースに入れる。
- 充電式電池に貼ってあるビニールカバーを、はがさない。
- 常時ACアダプターで使用するときは、電池を取り出しておく。

電池は誤った使い方をすると、破裂、液もれにより、火災、けが、周囲を汚損する原因となることがあります。液がもれた場合は、点検、修理をご依頼ください。万一、もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

⚠注 意

湿気やほこりの多い場所に置かない
油煙や湯気のあたる調理台、加湿器のそば、湿気やほこりの多い場所に置かない。火災・感電の原因となることがあります。

温度の高い場所に置かない
窓を閉めきった自動車の中や直射日光があたる場所など、異常に温度が高くなる場所に放置しない。
本体や部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。

ひび割れディスクは使わない
ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しない。
ディスクは機器内で高速回転しますので、飛び散って、けがの原因となることがあります。

レーザー光源をのぞき込まない
レーザー光が目に当たると、視力障害を起こすことがあります。

ディスク挿入口に手を入れない
手がはさまれて、けがの原因となることがあります。
特にお子様にはご注意ください。

⚠注 意

機器の接続は取扱説明書に従う

関連機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続する。また、接続は指定のコードを使用する。
あやまった接続、指定以外のコードの使用、コードの延長をすると発熱し、やけどの原因となることがあります。

はじめから音量を上げすぎない

突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。

耳を刺激するような大きな音で長時間続けて聞かない

聴力に悪い影響を与えることがあります。

お手入れの際はACアダプターを抜く

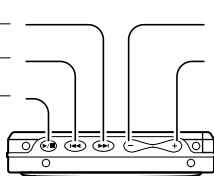
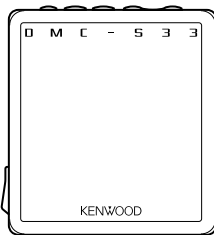
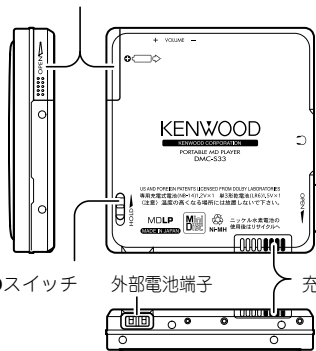
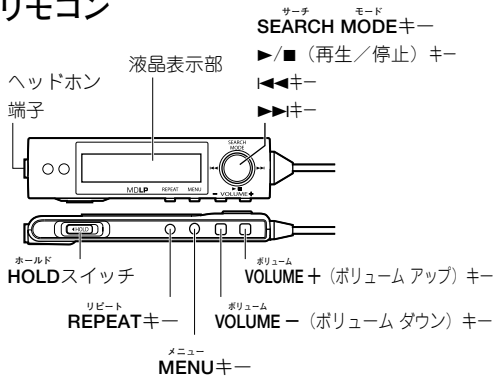
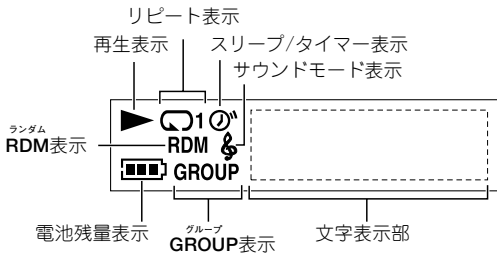
お手入れの際は、ACアダプターをコンセントから抜き、電池を取り出す。感電の原因となることがあります。

定期的に内部の点検、清掃をする

3年に1度程度を目安に、機器内部の点検、清掃をお勧めします。販売店、または最寄りのケンウッドサービス窓口に費用を含めご相談ください。
内部にほこりのたまったまま長い間掃除をしないと、火災や故障の原因となることがあります。

各部のなまえ

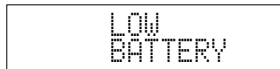
本体

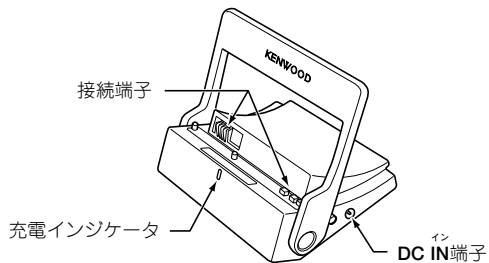
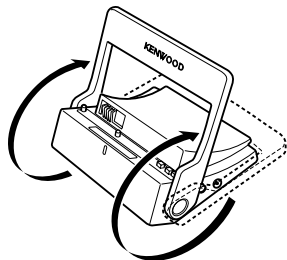
►►I（スキップアップ）キー
I◄◄（スキップダウン）キー
►/■（再生／停止）キー
ボリューム
VOLUME －（ボリュームダウン）キー
ボリューム
VOLUME ＋（ボリュームアップ）キー
電池ぶた
リモコン
（ヘッドホン）端子
オープン
OPENつまみ
ホールド
HOLDスイッチ
外部電池端子
充電スタンド端子
DMC-S33
KENWOOD
KENWOOD CORPORATION
PORTABLE MD PLAYER
DMC-S33
VOLUME
OPEN
HOLD
MDLP
MADE IN JAPAN
Ni-MH

リモコン

液晶表示部

電池残量表示について

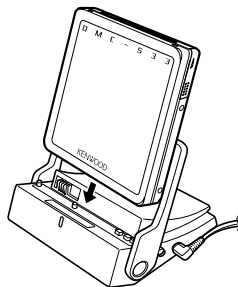
電池の残量によって次のように変わります。

- ■■■：電池残量が十分にあります。
- ■■：電池残量が少し減っています。
- ■：電池残量が少なくなっています。

- 充電中は、電池残量表示部がスクロール表示されます。

電池残量がなくなると“LOW BATTERY”が表示され、電源が自動的に切れます。充電するか、新しいアルカリ乾電池に交換してください。

- 充電しても使用時間が短かくなったときは、充電式電池を新しいものと交換してください。（別売品NB-14をご使用ください）

充電スタンド

充電スタンドの開きかた

本体の充電スタンドへの置きかた

下の図のように本体を充電スタンドに置きます。

使用電源について

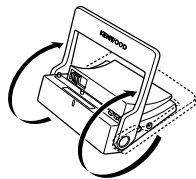
本機の電源には、付属の充電式電池、市販の単3形アルカリ乾電池および家庭用電源が使用できます。また、充電式電池とアルカリ乾電池を併用することで長時間再生することができます。用途に応じてご使用ください。
付属の充電式電池はお買い上げ時は、完全に充電されていません。はじめに次の手順で充電スタンドで充電してから使用してください。充電には、必ず付属の充電スタンドを使用してください。
充電式電池は、必ず付属の充電式電池または別売の充電式電池 (NB-14) を使用してください。

> **本機には付属のACアダプター「AC50040A」（JEITA規格・極性統一型プラグ付き）をご使用ください。**

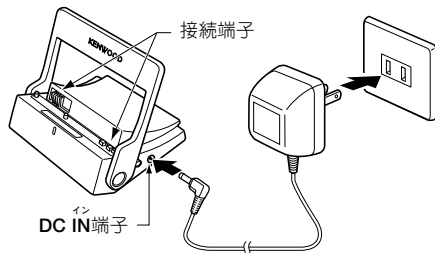
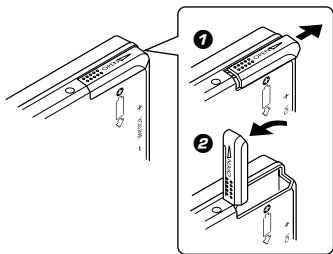
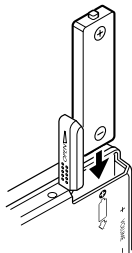
- 家庭用電源で使用するときには、充電スタンドにのせて使用します。

充電式電池で使う

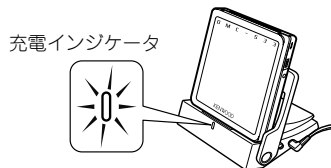
1 充電スタンドの準備をする

❶ 充電スタンドを開く

❷ 付属のACアダプターのプラグを充電スタンドの**DC IN**（イン）端子に接続する

❸ 付属のACアダプターをAC 100 V、50/60 Hzの電源コンセントにつなぐ

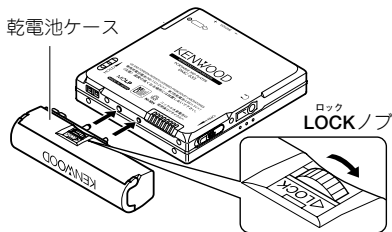
- ACアダプターを抜くときは、充電スタンド側の **DC IN**（イン）端子より先に、ACアダプターを電源コンセントから抜いてください。

2 本体の電池ぶたを開ける

3 充電式電池を入れ、電池ぶたを閉める

- ⊕極と⊖極に注意して、充電式電池を入れます。

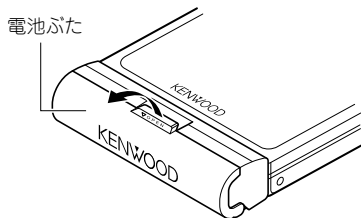
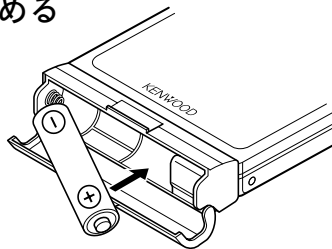
4 充電スタンド端子のある面を下にして、充電スタンドに確実にのせる

充電スタンドにのせると、充電インジケータが点滅し充電式電池をチェックします。その後充電が始まると充電インジケータは点灯に変わります。充電が終わると充電インジケータは消灯します。

- 電池残量表示が"▭"または"▮▮▮"のときは、充電式電池が本体に入っていないか、または十分に充電されているため、さらに充電できないことを示します。
- 充電スタンドは水平な場所でお使いください。
- 最長7時間でインジケータが消灯し、充電が完了します。
- 充電中および充電終了後も、本体を充電スタンドにのせたまま操作することができます。ただし、充電スタンドにのせた直後に充電インジケータが点滅しているときは、再生操作をすると"WAIT(ウェイト)"がリモコンの表示部に表示されます。充電インジケータの点滅が終わってからもう一度操作してください。

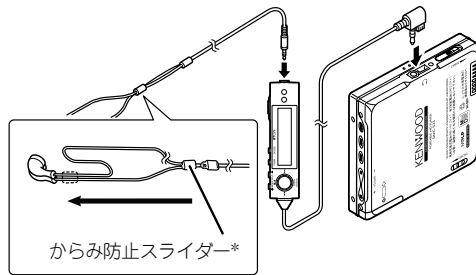
市販の単3形アルカリ乾電池で使う

1 乾電池ケースを本体に取り付ける

LOCK（ロック）ノブ部分を本体に押しつけながら、矢印の方向に回してしっかりと固定します。

- 乾電池ケースを本体に取り付けないで持ち運ぶときは、ケースの中に乾電池を入れないでください。乾電池の入ったケースをキーホルダーなどの金属類と一緒にポケットなどに入れると、ケースの+と−の端子が金属と接し、ショートして危険です。

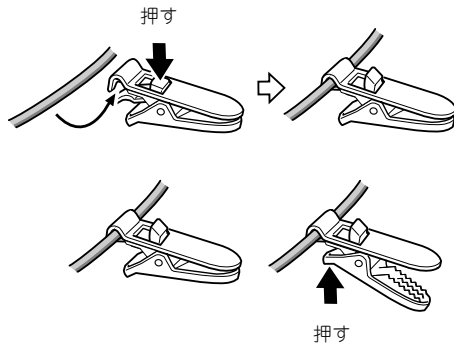
2 乾電池ケースのふたを開ける

3 アルカリ乾電池を入れ、ふたを閉める

- ⊕極と⊖極に注意して、単3形アルカリ乾電池を入れます。

リモコン、ヘッドホンを接続する

本体のリモコン端子にリモコンを接続し、リモコンのヘッドホン端子にヘッドホンを接続します。

* 使用しないときは、ヘッドホンコードのからみ防止スライダーを図のように、ヘッドホンの先端がそろう位置までずらすとコードがからみにくくなります。
ヘッドホンを使用するときは、からみ防止スライダーをもとの位置に戻します。

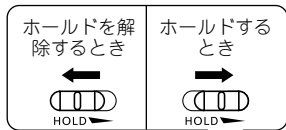
- 市販のステレオミニプラグ（φ3.5mm）付きヘッドホンも使用できます。

クリップの使いかた

図のようにクリップをコードに取り付けます。
バッグや、ポケットなどにはさんでご使用ください。

誤操作を防ぐ（HOLD）

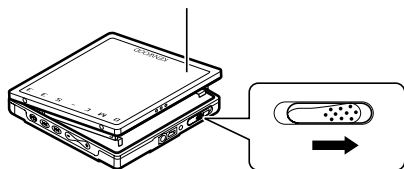
電源を切って持ち歩くときや電車の中で聞くときなど、誤って本体キーやリモコンキーが押されても本体が動作しないようにすることができます。
ホールドにしているときに操作をすると、リモコン表示部に"HOLD"と表示されます。

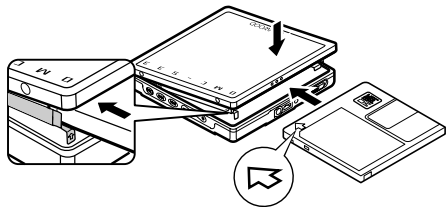
本体の操作キーをホールドするには

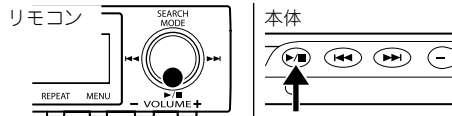
リモコンの操作キーをホールドするには

MDを聴く

MDを再生してみましょう。
HOLD（ホールド）スイッチでホールド状態を解除してからキーを操作してください。ホールド状態ではキーの操作をしても動作しません。

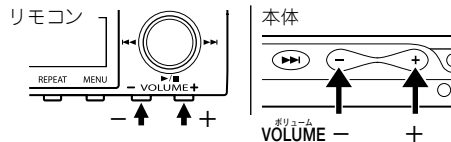
1 MDを入れる

❶ **OPEN**（オープン）つまみを矢印の方向に動かしてディスクホルダーを開ける

- ディスクホルダーは無理に開けないでください。故障の原因となります。

❷ MDを入れ、ディスクホルダーを手で閉める

- MDの中央部を押して、ロックされるまで入れてください。

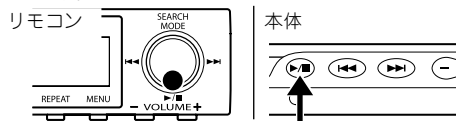
2 ►/■キー（リモコンまたは本体）を押して再生を始める

- 再生が始まると、リモコン表示部上段に曲名がスクロール表示され、下段に曲番号が表示されてからディスプレイモード（36ページ）で設定した表示になります。
- 曲名がついていないときは“NO TITLE（ノータイトル）”が表示されます。
- 最後の曲が終わると、停止します。

3 VOLUME(ボリューム)キーを押して音量を調整する

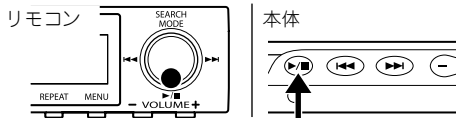
● 音量レベルは、0〜30の範囲で調整できます。リモコンに音量レベルが約5秒間表示されます。

リジューム機能について

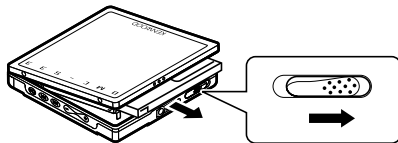
再生を止めたり電源を切ったあとに再び再生すると、止めた場所から再生が始まります。これをリジューム機能といいます。MDを交換したときは、１曲目から再生が始まります。

再生を止めるとき

再生中にリモコンまたは本体の►/■キーを押すと再生が止まります。

電源を切るとき

停止中にリモコンまたは本体の►/■キーを2秒以上押し続けると電源が切れます。

● 停止した状態で約3分間が経過すると、自動的に電源が切れます。

MDを取り出す

OPEN(オープン)つまみを矢印の方向に動かしてディスクホルダーを開き、MDを取り出します。
ディスクホルダーを開けると、自動的に電源が切れます。

● MDを取り出したあとは、ディスクホルダーを閉めてください。

飛び越し選曲（スキップサーチ／ジェットサーチ）

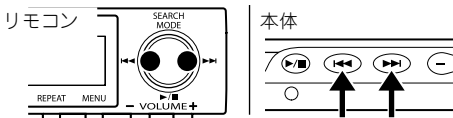
サーチをして再生が始まると、リモコン表示部上段に曲名がスクロール表示され、下段に曲番号が表示されてからディスプレイモード（36 ページ）で設定した表示になります（曲名がついていないときは、上段に“NO TITLE”（ノー タイトル）と表示されます）。

スキップサーチ

曲タイトルを確認しながら選曲できます。
再生中に操作します。

▶▶|キーまたは|◀◀キーを押します。

リモコン

本体

▶▶| ： 1回押すごとに次の曲を選曲します。

|◀◀ ： 1回押すと現在再生中の曲の先頭から再生します。さらに続けて押すと前の曲を選曲します。

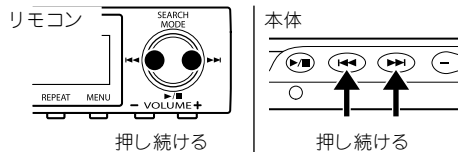
ジェットサーチ

曲をすばやく探すときに便利です。
再生中に操作します。

▶▶|キーまたは|◀◀キーを押し続けます。

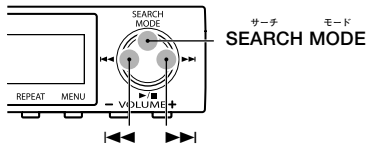
リモコン

押し続ける

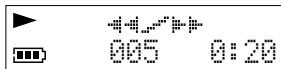
本体

押し続ける

▶▶| ： 押し続けると曲番号が進む方向に高速で変わります。リモコン表示部に曲番号と“JET（ジェット）▶▶▶”が表示されます。指を離すと曲が再生されます。

|◀◀ ： 押し続けると曲番号が戻る方向に高速で変わります。リモコン表示部に曲番号と“◀◀◀JET（ジェット）”が表示されます。指を離すと曲が再生されます。

早送り・早戻し(サーチ)
(リモコンのみの操作です)

再生中に操作します。

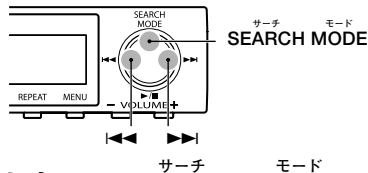
1 SEARCH MODE(サーチ モード)キーを1回押す

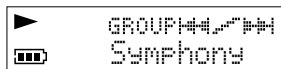
リモコン表示部に"◄◄/►►"と表示されます。

2 ►►|キーまたは|◄◄キーを押し続ける

早送りするとき: 再生中に►►|キーを押し続けます。
早戻しするとき: 再生中に|◄◄キーを押し続けます。

- 指をはなすと通常の再生に戻ります。
- 早送りの状態で最後の曲の終わりまでくると、1曲目の始めで停止状態になります。
- 早戻しで1曲目の最初までくると、再生が始まります。
- 録音の状態によっては、早送り/早戻し中に音がとぎれることがあります。

グループを選んで再生する（グループサーチ）（リモコンのみの操作です）

MD に登録されているグループを選び、選んだグループの最初の曲から再生します。

1 停止中は、SEARCH MODE（サーチ モード）キーを1回押す 再生中は、SEARCH MODE（サーチ モード）キーを2回押す

リモコン表示部に"GROUP（グループ） ⏮/⏭"が表示されます。グループ管理されていないMDのとき、"GROUP（グループ） ⏮/⏭"は表示されません。

2 "GROUP（グループ） ⏮/ ⏭"が表示中に、⏭キーまたは⏮キーを押す

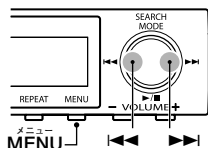
押すたびにグループが変わり、グループ名がついているときは、グループ名も表示され、選んだグループの最初の曲から再生が始まります。

次のグループを選ぶとき： ⏭キーを押します。
前のグループを選ぶとき： ⏮キーを押します。

メニューを使った操作について（リモコンのみの操作です）

メニューを使ってできる操作

- **サウンドモードの選択（27 ページ）**
  サウンドイコライザー
  SoundEQ1〜5
  ユーザープリセット
  UserPreset
  ノーマル
  NORMAL（サウンドモード解除）
- **プレイモードの選択（29 ページ）**
  グループ再生
  ランダム再生
  イントロゲーム1〜3
  解除
- **アラームモードの設定（32 ページ）**
  アラーム音を鳴らすまでの時間設定（1分〜120分）
- **スリープモードの設定（33 ページ）**
  再生を停止するまでの時間設定（1分〜120分）

メニューを使った基本操作

1 メニュー
MENUキーを押す

押すたびにメニューが次のように切り換ります。

サウンドモードの選択（“SOUND MODE”）（サウンド モード）
プレイモードの選択（“PLAY MODE”）（プレイ モード）
アラームモードの設定（“ALARM MODE”）（アラーム モード）
スリープモードの設定（“SLEEP MODE”）（スリープ モード）
メニュー操作の解除

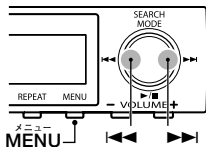
2 **選んだメニューが表示中に、►►キーまたは◄◄キーを押して選択または設定する**

- メニューを使った操作が終わったら、**MENU**（メニュー）キーを押してメニュー操作の解除を選ぶか、そのまま数秒間待ちます。

サウンドモードを切り換える

（リモコンのみの操作です）

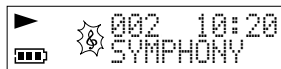
本機のサウンドモードには、あらかじめ音質が設定されている5種類のSoundEQと高音、低音をお好みに調整して登録できるUserPresetモードがあります。

充電スタンドにのせて使用するときは、サウンドモードは"NORMAL"になります。サウンドモードを切り換えることはできません。

1 MENUキーを1回押す

リモコン表示部に"SOUND MODE"が表示されます。

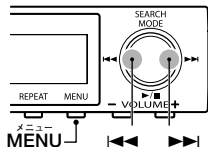
2 "SOUND MODE"が表示中に、▶▶I キーまたはI◀◀ キーを押して、サウンドモードを選ぶ

押すたびに次のように切り換わります。

サウンドモード（SoundEQ、UserPreset）を選んでいるときは、リモコン表示部に"𝄞"が表示されます。

選んだサウンドモードによっては、音量を上げすぎると、音がひずむことがあります。このようなときは、別のサウンドモードに切り換えるか音量を下げてください。

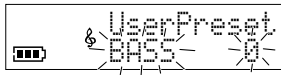
お好みの音質を設定する

(リモコンのみの操作です)

サウンドモード(27ページ)で“UserPreset”を選んだときの音質を設定します。
BASS(低音)、TREBLE(高音)の調整をそれぞれお好みにより組み合わせることができます。

1 サウンドモード“UserPreset”を選ぶ

「サウンドモードを切り換える」(27ページ)

2 “UserPreset”が表示中に、MENUキーを2秒以上押し続ける

リモコン表示部に“BASS”が表示されます。
例:“BASS 0”のとき

3 “BASS”が表示中に、►►|または|◄◄キーを押して低音のレベルを設定する

低音のレベルは、−4〜+4の範囲で設定できます。

4 “BASS”が表示中に、MENUキーを1回押す

リモコン表示部に“TREBLE”が表示されます。
例:“TREBLE 0”のとき

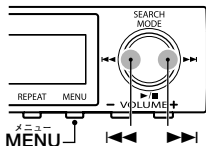
5 “TREBLE”が表示中に、►►|または|◄◄キーを押して高音のレベルを設定する

高音のレベルは、−4〜+4の範囲で設定できます。

- お好みの音質の設定は終わりです。**MENU**キーを押すかそのまま約8秒間待ちます。

プレイモードを切り換える

（リモコンのみの操作です）

本機のプレイモードには、グループ再生モード、ランダム再生モード、イントロゲームモードがあります。

1 MENU（メニュー）キーを2回押す

リモコン表示部に“PLAY MODE（プレイ モード）”が表示されます。

2 “PLAY MODE（プレイ モード）”が表示中に、►►I キーまたはI◄◄ キーを押して、プレイモードを選ぶ

押すたびに次のように切り換わります。

停止中：

- “OFF（オフ）”（解除：通常再生）
- “GROUP（グループ）”（“GROUP（グループ）”点灯）：グループ再生モード（30 ページ）
- “RANDOM（ランダム）”（“RDM（ランダム）”点灯）：ランダム再生モード（30 ページ）
- “i.GAME 1（イントロゲーム）”（“RDM（ランダム）”点滅）：イントロゲームモード1（31ページ）
- “i.GAME 2（イントロゲーム）”（“RDM（ランダム）点滅）：イントロゲームモード2（31ページ）
- “i.GAME 3（イントロゲーム）”（“RDM（ランダム）”点滅）：イントロゲームモード3（31ページ）

通常／ランダム／イントロゲーム再生中：

- “OFF（オフ）”（解除：通常再生）
- “RANDOM（ランダム）”（“RDM（ランダム）”点灯）：ランダム再生モード（30ページ）
- “i.GAME 1（イントロゲーム）”（“RDM（ランダム）”点滅）：イントロゲームモード1（31ページ）
- “i.GAME 2（イントロゲーム）”（“RDM（ランダム）”点滅）：イントロゲームモード2（31ページ）
- “i.GAME 3（イントロゲーム）”（“RDM（ランダム）”点滅）：イントロゲームモード3（31ページ）

- グループ登録されていないＭＤのときは、“GROUP（グループ）”（グループ再生モード）は選べません。
- グループ再生モードで再生中は“PLAY MODE（プレイ モード）”は選べません。

グループ再生

停止中に「プレイモードを切り換える」(29 ページ)の操作をして“GROUP”を選び、「グループを選んで再生する」(25 ページ)の操作をして再生します。
選んだグループの曲だけが再生されます。

プレイモード“GROUP”を選んだときの表示。

グループ管理について

MDのグループ管理は、曲(トラック)を最大99のグループに分けて登録することができ、曲の管理をより便利にする機能です。

上記のようにグループ管理されているMDのとき、“グループ02”を選んでグループ再生すると“D”曲～“W”曲まで再生します。
“X”曲は、グループに登録されていないので、グループ再生モードでは再生できません。

- リピート再生(34 ページ)と組み合わせると、グループの曲だけを繰り返すこともできます。
- グループ再生モードを解除するには、停止中に「プレイモードを切り換える」(29 ページ)の操作をして“OFF”を選びます。

ランダム再生

停止中は、「プレイモードを切り換える」(29 ページ)の操作をして、“RANDOM(RDM)”を選んでから、►/■キーを押して再生します。
再生中は、「プレイモードを切り換える」(29 ページ)の操作をして、“RANDOM(RDM)”を選びます。

プレイモード“RANDOM(RDM)”を選んだときの表示。

- ランダム再生モードを解除するには、「プレイモードを切り換える」(29 ページ)の操作をして“OFF”を選んで解除します。
- ランダム再生中または通常再生中に、イントロゲームモードに切り換えることもできます(31 ページ)。
- リピート再生(34 ページ)と組み合わせると、ランダム再生を繰り返すこともできます。

イントロゲーム

停止中は「プレイモードを切り換える」(29ページ)の操作をして、"i.GAME 1"、"i.GAME 2"、"i.GAME 3"のいずれかを選んでから、►/■キーを押して再生します。

再生中は「プレイモードを切り換える」(29ページ)の操作をして、"i.GAME 1"、"i.GAME 2"、"i.GAME 3"のいずれかを選びます。

イントロゲームを選ぶと、リモコン表示部に"RDM"が点滅表示されます。

例:"i.GAME 1"のとき

►
RDM
PLAY MODE
i.GAME 1

"i.GAME 1": 再生するイントロが一番短いモードです。

"i.GAME 2": 再生するイントロが"i.GAME 1"よりも長いモードです。

"i.GAME 3": 再生するイントロが一番長いモードです。

イントロゲームの楽しみかた

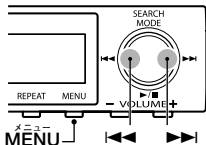
イントロゲームモードのいずれかを選んで再生すると、ランダムに選曲された曲の最初の一部が再生され一時停止(►表示が点滅)します。(曲名を考えましょう)

曲の続きを再生するときは、リモコンの►/■キーを押します。別の曲でイントロゲームを楽しむときは、►►|キーを押します。

- イントロゲーム中にイントロの長さを変えたいときは、「プレイモードを切り換える」(29ページ)の操作をして、イントロゲームのモードを変えます。
- MDに録音されている全ての曲がランダム選曲されると、►►|キーを押しても次の曲は選曲されません。同じMDでイントロゲームを続けるときは、►/■キーを押してMDを停止させてから再度►/■キーを押してください。
- イントロゲーム中にランダム再生に変えることもできます(30ページ)。
- イントロゲームモードを解除するには、「プレイモードを切り換える」(29ページ)の操作をして"OFF"を選んで解除します。

アラームモードを設定する

(リモコンのみの操作です)

設定した時間が経過するとアラーム音を鳴らすアラームモードを設定します。電車の乗り越し防止などにお使いください。

1 MENUキーを3回押す

リモコン表示部に“ALARM MODE”が表示されます。

2 “ALARM MODE”が表示中に、▶▶|キーまたは|◀◀キーを押して、アラーム音が鳴るまでの時間を設定する

時間は1分（1min ）〜120分（120min ）の範囲で設定できます。▶▶|キーを押すと時間が進み、|◀◀キーを押すと時間が戻ります。
設定が終了したら、MENUキーを押してメニュー操作の解除を選ぶか、そのまま約5秒間待ちます。アラームモードを設定する前の表示に戻ります。
アラームモードが設定されると、リモコン表示部に“”が表示されます。

アラームモードとスリープモードは同時に設定できません。スリープモード（33ページ）が設定されているときは、スリープモードを解除してからアラームモードを設定してください。

設定した時間が経過すると

アラーム音を約1分間鳴らし、設定した時間が経過したことを知らせます。
アラーム音を止めるには、リモコンまたは本体のいずれかのキーを押します。

アラーム音が鳴るまでの時間を確認するとき

MENUキーを3回押します。アラーム音を鳴らすまでの時間が表示されます。

設定した時間を変更するとき

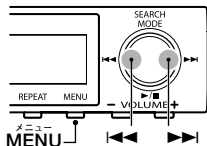
MENUキーを3回押し、手順**2**の操作をします。

アラームモードを設定後、解除したいとき

設定した時間が経過する前に設アラームモードを解除したいときは、**MENU**キーを3回押して、手順**2**で“OFF”を選びます。また、設定した時間が経過する前に電源を切ると（22ページ）、アラームモードは解除されます。

スリープモードを設定する

(リモコンのみの操作です)

設定した時間が経過すると自動的に再生を停止するスリープモードを設定します。

1 MENU(メニュー)キーを4回押す

リモコン表示部に“SLEEP(スリープ) MODE(モード)”が表示されます。

2 “SLEEP(スリープ) MODE(モード)”が表示中に、►►|キーまたは|◄◄キーを押して、再生を停止するまでの時間を設定する

時間は1分(1min)〜120分(120min)の範囲で設定できます。►►|キーを押すと時間が進み、|◄◄キーを押すと時間が戻ります。

設定が終了したら、MENU(メニュー)キーを押してメニュー操作の解除を選ぶか、そのまま約5秒間待ちます。スリープモードを設定する前の表示に戻ります。

スリープモードが設定されると、リモコン表示部に“”が表示されます。

アラームモードとスリープモードは同時に設定できません。アラームモード(32ページ)が設定されているときは、アラームモードを解除してからスリープモードを設定してください。

設定した時間が経過すると

自動的に再生を停止します。

再生を停止するまでの時間を確認するとき

MENU(メニュー)キーを3回押します。再生を停止するまでの時間が表示されます。

設定した時間を変更するとき

MENU(メニュー)キーを3回押し、手順2の操作をします。

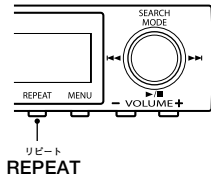
スリープモードを設定後、解除したいとき

設定した時間が経過する前にスリープモードを解除したいときは、MENU(メニュー)キーを3回押して、手順2で“OFF(オフ)”を選びます。

MDを繰り返し聴く

リピート再生（リモコンのみの操作です）

MDの全曲または1曲を繰り返したり、グループ再生やランダム再生を繰り返すこともできます。

REPEAT（リピート）キーを押してリピート再生のモードを選ぶ

キーを押すたびに次のように切り換わります。

（ ）内は、リピート表示を示します。

通常再生モードのとき

- → **1曲リピート（⟲1）**：1曲を繰り返します。
- **全曲リピート（⟲）**：全曲を繰り返します。
- **解除（消灯）**：リピート再生を解除します。

ランダム再生／イントロゲームモードのとき

- → **ランダムリピート（⟲）**：ランダム再生を繰り返します。
- **解除（消灯）**：リピート再生を解除します。

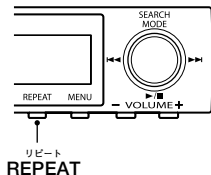
グループ再生モードのとき

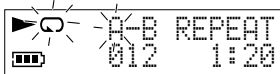
- → **1曲リピート（⟲1）**：1曲を繰り返します。
- **グループリピート（⟲）**：グループ内の曲だけを繰り返します。
- **解除（消灯）**：リピート再生を解除します。

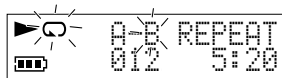
A-Bリピート再生

(リモコンのみの操作です)

選んだ区間(最大40秒まで)を繰り返し再生します。

再生中に操作します。

1 REPEAT(リピート)キーを2秒以上押し続ける

リモコン表示部に"A-B REPEAT(リピート)"が表示され、"A"が点滅します。

2 繰り返しを始めたいところでREPEAT(リピート)キーを押す

繰り返しを始めるA点が登録されます。
"A-B REPEAT(リピート)"の"B"が点滅します。

3 繰り返しを終えたいところでREPEAT(リピート)キーを押す

繰り返しを終了するB点が登録され、手順2で選んだA点から手順3のB点までのリピート再生が始まります。
手順2のA点から40秒以内のところでB点を選んでください。40秒を越えたところを選ぶことはできません。

ランダム再生／イントロゲーム中あるいはリピート再生中は、それぞれ解除してから、A-Bリピート再生をおこなってください。

A-Bリピート再生を解除するとき

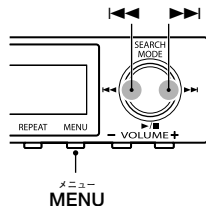
A-Bリピート再生中に、**REPEAT(リピート)**キーを押します。

メニューを使ったその他の設定

ディスプレイモード上段／下段の表示を設定する

（リモコンのみの操作です）

リモコン表示部の上段と下段を、それぞれ以下項目の表示に設定することができます。

曲番号と時間表示
ディスク名表示
曲名表示
グループ名表示
“KENWOOD”表示
録音モード表示

他のメニュー操作をしているときは、MENUキーを押してメニュー操作を解除するか、そのまま数秒間待ってメニュー操作が解除になってから操作してください。

1 MENUキーを2秒以上押す

上段表示の設定表示になります。
下段表示を設定するときは、もう一度MENUキーを1回押します。

例：表示部上段の表示を設定するとき

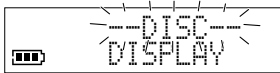
例：表示部下段の表示を設定するとき

2 表示部が点滅中に、▶▶|キーまたは|◀◀キーを押す

押すたびに次のように切り換わります。

- 表示の点滅が点灯に変わるとディスプレイモードが確定されます。

→ 曲番号と時間表示
ディスク名表示（“DISC”）
曲名表示（“TRACK”）
グループ名表示（“GROUP”）
“KENWOOD”表示
→ 録音モード表示（“STEREO”/“LP2”/“LP4”/“MONO”）

例：上段表示の設定で“ディスク名表示”を選んだとき

- ディスプレイの設定が終わったら、**MENU**キーを押して操作する前の表示に戻すか、そのまま約5秒間待ちます。

タイトル表示について

ディスク名表示（“DISC”）または曲名表示（“TRACK”）を選んでいるとき

- MDにディスク名、曲名がついていないときは、“NO TITLE”と表示されます。

グループ名表示（“GROUP”）を選んでいるとき

- グループ名がついていないときは、グループ番号が表示されます。（例：GROUP 02）
- グループに登録されていない曲のときは、“NO ENTRY”と表示されます。
- グループ管理されていないMDのときは、“NO GROUP”と表示されます。

録音モード表示について

本機は、MDLP（ステレオ長時間録音）に対応しています。録音したときの録音モードに従って再生します。
再生中または停止中に、その曲の録音したときのモードが次のように表示されます。

“STEREO”：標準ステレオ録音された曲のとき
“LP2”　：ステレオ2倍長時間録音された曲のとき
“LP4”　：ステレオ4倍長時間録音された曲のとき
“MONO”　：モノラル長時間録音された曲のとき

操作音(ビープ)の設定

(リモコンのみの操作です)

キー操作をしたときの操作音(ビープ)を消すことができます。再生中や停止中に操作します。

他のメニュー操作をしているときは、MENUキーを押してメニュー操作を解除するか、そのまま数秒間待ってメニュー操作が解除になってから操作してください。

1 MENUキーを2秒以上押し続ける

リモコン表示部に"DISPLAY"が表示されます。

2 MENUキーを2回押して"BEEP"を選ぶ

MENUキーを押すたびに次のように切り換わります。

① **"DISPLAY":** ディスプレイモードの上段表示設定
② **"DISPLAY":** ディスプレイモードの下段表示設定
③ **"BEEP":** 操作音の設定
④ **"CONTRAST":** コントラストの調整
⑤ メニュー操作の解除

例:"BEEP ON"のとき

3 "BEEP"が表示中に、▶▶|キーまたは|◀◀キーを押す

押すたびに次のように切り換わります。

- **"BEEP OFF":** 操作音が2度"ピッピッ"と鳴り、その後の操作音が鳴らなくなります。
- **"BEEP ON":** 操作音が1度"ピッ"と鳴り、操作音が鳴るようになります。

- 操作音の設定が終わったら、**MENU**キーを押して操作する前の表示(メニュー操作の解除)に戻すか、そのまま約5秒間待ちます。

コントラストを調整する

(リモコンのみの操作です)

リモコン表示部のコントラストを調整します。

他のメニュー操作をしているときは、MENU（メニュー）キーを押してメニュー操作を解除するか、そのまま数秒間待ってメニュー操作が解除になってから操作してください。

1 MENU（メニュー）キーを2秒以上押し続ける

リモコン表示部に"DISPLAY（ディスプレイ）"が表示されます。

2 MENU（メニュー）キーを3回押して"CONTRAST（コントラスト）"を選ぶ

MENU（メニュー）キーを押すたびに次のように切り換わります。

① **"DISPLAY（ディスプレイ）"：** ディスプレイモードの上段表示設定
② **"DISPLAY（ディスプレイ）"：** ディスプレイモードの下段表示設定
③ **"BEEP（ビープ）"：** 操作音の設定
④ **"CONTRAST（コントラスト）"：** コントラストの調整
⑤ メニュー操作の解除

コントラスト調整表示

3 ►►I キーまたは I◄◄ キーを押して、リモコン表示部のコントラストを調整する

表示を濃くするとき： ►►Iキーを押します。
表示を薄くするとき： I◄◄キーを押します。

- 操作音の設定が終わったら、**MENU**（メニュー）キーを押して操作する前の表示（メニュー操作の解除）に戻すか、そのまま約5秒間待ちます。

快適にお使いになるために

車の中で使うには

カーステレオに接続して聴くには、別売品のカーカセットアダプター（CAC-2）をご使用ください。
カーステレオの外部入力端子（AUX入力端子など）へ接続すると、イグニッションノイズが出る場合があります。

充電式電池使用上のご注意(ニッケル水素充電式電池・NB -14)

- 専用の充電式電池以外のものは使わないでください。故障の原因となります。
- 本機の充電式電池にはニッケル水素充電式電池を使用しております。この電池の特性上、充電式電池を使用しなくても最低2か月に1回は充電してください。
- 充電式電池は約300回充電することができます。
- 充電しても使用時間が短かくなったときは、充電式電池を新しいものと交換してください。(別売品NB-14をご使用ください)
- 本機は電源が切れているときでも、わずかに電流が流れます。長い間使用しないときは、充電式電池を外しておいてください。
- 充電式電池を持ち運ぶときは付属の充電式電池ケースに入れてください。ケースに入れずに、キーホルダーなどの金属類と一緒にポケットなどに入れると、電池の＋と－がショートして危険です。

充電中や使用中に、充電式電池が暖かくなることがありますが異常ではありません。

使用後は
リサイクルへ

充電式電池

不要になった電池は、貴重な資源を守るために廃棄しないで充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

簡単なお手入れ

本体の汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。
汚れがひどいときは、布に少し水を含ませてふいてください。
そのあと必ず乾いた布でからぶきしてください。
接続端子、外部電池端子、充電スタンド端子やプラグは、定期的に綿棒でからぶきしてください。
汚れがつくと、充電ができない、雑音がでる、リモコンが動作しなくなるなどの原因となります。

- ベンジン、シンナーなどの薬品類は使わないでください。変質、変色の恐れがあります。
- 油をささないでください。故障の原因になります。

MDの取り扱いについて

MDのディスクはカートリッジに入っているため、ゴミや指紋を気にしないで、手軽に扱うことができます。ただし、カートリッジの汚れやそりなどは、誤動作の原因になります。いつまでも美しい音を楽しむため、次のことにご注意ください。

ディスクに直接触れない

シャッターを手で開けて、ディスクに直接触れないでください。無理に開けるとこわれます。

お手入れのしかた

定期的に、カートリッジについたホコリやゴミを乾いた布でふき取ってください。

置場所について

- 極端に温度の高いところ（直射日光の当たるようなところ）や、湿度の高いところには置かないでください。
- 海辺など、カートリッジの中に砂やほこりが入りやすい場所に放置しないでください。

ラベルを貼るときのお願い

- MDにラベルを貼り付けるときは、次のことを守って正しく貼ってください。
  - ラベルは指定の位置に正しく貼ってください。
  - ラベルを重ねて貼らないでください。
  - ラベルが浮き上がったり、めくれたりしないようにしてください。
- 正しくラベルを貼り付けないと、MDが内部につまって取り出せなくなることがあります。
- ラベルがうまく貼れなかったときは、ていねいにはがして貼り直してください。

結露にご注意

本機と外気の温度差が大きいと、本機に水滴（露）が付くことがあります。この現象がおきますと、本機が正常に動作しないことがあります。

このようなときには、数時間放置し、乾燥させてからご使用ください。

次のような状態のときは、特に結露にご注意ください。

気温差の大きいところへ持ち込んだときや、湿気の多い部屋などでは、特に結露にご注意ください。。

故障かな?と思ったら

故障かな?と思ったら、サービスに依頼する前に症状に合わせて一度チェックしてみてください。

もう一度お調べください

症　状	原　因	処　置
電源が入らない	● ディスクホルダーがしっかり閉まっていない。 ● 電池が消耗している。 ● ホールド(誤操作防止)状態になっている。 ● 電池が正しく入っていない。 ● 充電式電池のチェック中。	● もう一度閉め直す。 ● 充電式電池を充電する。 アルカリ乾電池を新品と交換する。 ● ホールドを解除する。 ● 電池を正しく入れる。 ● 充電インジケータの点滅が終わってから操作する。
音が聞こえない	● リモコンやヘッドホンがはずれている。	● しっかり差し込む。
キーを押しても操作ができない	● ホールド(誤操作防止)状態になっている。	● ホールドを解除する。
音がとぎれる	● リモコンやヘッドホンがしっかり差し込まれていない。 ● ディスクホルダーがしっかり閉まっていない。 ● ディスクにキズ等があるか、記録状態が良くない。 ● 振動が多いところに置いている。	● しっかり差し込む。 ● もう一度閉め直す。 ● MDを取り換える。 ● 振動の少ない場所に置く。
充電しない	● 市販の充電式電池を使っている。 ● 充電されている電池を使っている。 ● 充電スタンドに正しくのせていない。	● 専用の充電式電池(NB-14)を使う。 ● そのまま使用できます。 ● 正しくのせる。
雑音が出る	● テレビや携帯電話など、強い磁気や電波が発生するものの近くにある。	● テレビや携帯電話から離す。

こんな表示がでたときは

表示	意　　味	処　　置
"NO DISC"	● MDが入っていない。	● MDを入れる。
"BLANK DISC"	● MDに何も録音されていない。	● 録音済みのMDに取り換える。
"ERROR "	● ※UTOCの内容が異常。 ● ディスクにキズ等があって再生できない。 ● 結露している。	● MDを取り換える。 ● MDを取り換える。 ● 数時間放置し、乾燥させてから使用する。
"LOW BATTERY"	● 電池が消耗している。	● 充電式電池を充電する。 アルカリ乾電池を新品と交換する。
"HOLD"	● ホールド状態になっている。	● ホールドを解除する。
"WAIT"	● 充電準備中。	● 充電インジケーターの点滅が終わってから操作する。
"Fixed"	● 充電スタンドにのせて使用しているときにサウンドモードを切り換えようとしている。	● 充電スタンドにのせて使用しているときにはサウンドモードを切り換えることはできません。

※UTOC ： 録音用MDには、UTOC（User's Table Of Contents）と呼ばれる情報を記録するエリアがあります。このUTOCには曲数や演奏時間、文字情報など、書き変え可能な情報が入っています。

異常がおきたときは

本システムはマイコンを使用していますので、外部からの雑音や妨害ノイズにより、正常に動作しないことがあります。そのような場合、電池を一度抜いてから、あらためてご使用ください。

ご自分で修理はしないでください。

● お買い上げの販売店か、または最寄りのケンウッドサービス窓口にご相談ください。

定格

本体

形式 .... ミニディスク　デジタルオーディオシステム

読み取り方式 .... 非接触光学式読み取り方式（半導体レーザー）

音声圧縮方式 .... ATRAC / ATRAC3 方式（Adaptive TRansform Acoustic Coding）

チャンネル数 .... ステレオ2／モノラル1

周波数特性 .... 20 Hz 〜 20,000 Hz
0 〜－ 6dB（JEITA）（16Ω 負荷）

入力／出力端子 .... リモコン／ヘッドホン端子

実用最大出力 .... 4.3 mW ＋ 4.3 mW/16Ω

電源

付属専用充電式電池（NB-14） .... DC 1.2V

市販単 3 形アルカリ乾電池 .... DC 1.5V

連続再生時間（フル充電時）

	標準ステレオ	LP2	LP4
付属充電式電池（NB-14）	約 42 時間	約 58 時間	約 71 時間
市販単3形アルカリ乾電池	約 70 時間	約 95 時間	約 120 時間
付属充電式電池と市販単3形アルカリ乾電池併用	約 115 時間	約 157 時間	約 200 時間

連続再生時間の条件

- 0.1 mW ＋ 0.1 mW 出力時（16Ω 負荷）。
- 周囲温度 20℃にて充電／連続使用したときの標準値です。
- 乾電池のメーカーや種類、使用環境、温度によって、使用時間は異なります。

外形寸法

幅×高さ×奥行（突起物含まず）：72.3×17.7×78.0 mm
幅×高さ×奥行（突起物含む）　：74.7×18.3×79.1 mm

質量（重量） .... 約 73.6 g（本体のみ）
約 98.8 g（付属充電池含む）

充電スタンド

電源

DC IN（イン）端子（5.0V）：付属 AC アダプター（AC50040A）
（AC 100V 、50/60 Hz）

最大外形寸法（開いた状態）

幅×高さ×奥行：80.6×61.1×61.8 mm

質量（重量） .... 約 39.1 g

- これらの定格およびデザインは、改善のため、予告なく変更することがあります。
- 極端に寒い（水が凍るような）場所では十分な性能が発揮できないことがあります。

別売品

ニッケル水素充電式電池 NB-14

カーカセットアダプター CAC-2

ENGLISH OPERATION MANUAL

Thank you for purchasing this KENWOOD product.
To obtain the best performance from this product, please read this manual carefully. Please refer to the illustrations in the Japanese instruction when operating this unit.

POWER SOURCE

This unit can be powered from the included rechargeable battery, commercially sold AA alkaline battery (LR6), or household power supply (100 V, 50/60 Hz). The included battery recharger stand is required when powering the unit with the household power supply.

When using the unit with the rechargeable battery (pages 16 to 17)

1. Connect the plug of the supplied AC adaptor to the **DC IN** terminal of the battery recharger stand.
   Connect the supplied AC adaptor to a household wall socket.
2. Open the battery lid.
3. Insert the rechargeable battery, being sure to place it in the proper direction, and close the lid.
4. Place the unit on the battery recharger stand with the side which has the battery recharger stand terminal facing downwards.
   - The **CHARGE** indicator lights when charging starts and goes off when it completes. The indicator will go out after 7 hours at the maximum.

When using the unit with the commercially sold AA alkaline battery (LR 6) (page 18)

1. Fasten the battery case securely to the unit and turn the **LOCK** knob in the direction of the arrow.
2. Open the included battery case.
3. Insert the battery in the case, being sure to place it in the proper direction, then close the lid.

Battery performance (full charged/ illumination mode off)

	Stereo play	LP2	LP4
①	Approx. 42 hrs	Approx. 58 hrs	Approx. 71 hrs
②	Approx. 70 hrs	Approx. 95 hrs	Approx. 120 hrs
③	Approx. 115 hrs	Approx. 157 hrs	Approx. 200 hrs

① Rechargeable battery
② Commercially sold AA alkaline battery (LR6)
③ When using both the included rechargeable battery and a commercially sold AA alkaline battery (LR6)

MINIDISC PLAYBACK

Avoiding faulty operation (HOLD) (page 20)

When you are operating the unit on a train or when you are carrying it with the power off, this function allows you to prevent faulty operation due to accidental key operation. (Both the main unit and remote control unit should be carried with the HOLD function engaged.)

- Slide the **HOLD** switch in the direction indicated by the arrow.

Normal playback (pages 21 to 22)

Plug in the remote control unit and headphones. (page 19)

- Insert the plug fully.

Make sure the HOLD switch has been released. (page 20)

- When the HOLD function is engaged, the unit will not respond to operation of the keys.

1. Insert a recorded MiniDisc.
   ❶ Slide the **OPEN** slider in the direction shown by the arrow to open the disc holder.
   ❷ Insert the arrow end of the MiniDisc first, while pushing the center of the Minidisc. Close the disc holder.
2. Press the ►/ ■ key.
3. To adjust the volume
   Press the **VOLUME** key on the remote control unit or the main unit.
   Press the **VOLUME +** key to increase the volume. Press the **VOLUME –** key to reduce the volume.

To stop playback (page 22)

Press the ►/ ■ key on the remote control unit or the main unit.

- After stopping playback or turning off the power, if the ►/ ■ key is pressed, playback will resume from the point where playback was stopped.
  If the MiniDisc is changed, playback will start at the first track.

To turn off the power (page 22)

Press the ►/ ■ key for 2 or more consecutive seconds while the unit is in the stop mode.

- When about 3 minutes have passed after playback has stopped, the unit will automatically turn off the power.

To remove a MiniDisc (page 22)

Slide the **OPEN** slider in the direction indicated by the arrow and remove MiniDisc.

Skip Track Selection (page 23)

Press the ▶▶I or I◀◀ key on the remote control unit or main unit when a track is being played back.

- The next track will be selected whenever the ▶▶I key is pressed once. Press and hold down the key to increase the track count at high speed.
- Press the I◀◀ key once to return to the beginning of the track currently being played back. Press the key once more to select the previous track. Press and hold down the key to decrease the track count at high speed.

Fast forward/fast reverse (SEARCH) (only by remote control operation) (page 24)

1. Press the **SEARCH MODE** key once when a track is being played back.
2. Press and hold down the ▶▶I or I◀◀ key.

   For forward search:

   Keep pressing the ▶▶I key when a track is being played back.

   For reverse search:

   Keep pressing the I◀◀ key when a track is being played back.

- When you lift your finger off the key, normal playback will be resumed.

Group Search (only by remote control operation) (page 25)

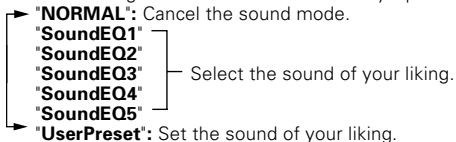
1. Press the **SEARCH MODE** key once when a track is not being played back.

   Press the **SEARCH MODE** key twice when a track is being played back.
2. Press the ▶▶I or I◀◀ key when "GROUP I◀◀/▶▶I" is being displayed to select the group.

- The groups change each time the ▶▶I or I◀◀ key is pressed and playback will start from the first track of the selected group.

Menu Operations

Changing the sound mode (only by remote control operation) (page 27)

1. Press the **MENU** key once.
2. Press the ►►I or I◄◄ key when "SOUND MODE" is being displayed to select the desired sound mode.
   The mode changes each time the ►►I or I◄◄ key is pressed.
   - "**NORMAL**"**:** Cancel the sound mode.
   - "**SoundEQ1**"
   - "**SoundEQ2**"
   - "**SoundEQ3**" — Select the sound of your liking.
   - "**SoundEQ4**"
   - "**SoundEQ5**"
   - "**UserPreset**"**:** Set the sound of your liking.

Setting the desired sound quality (only by remote control operation) (page 28)

The sound mode sets the sound quality selected with "User Preset."

1. Press the **MENU** key once.
   Press the ►►I or I◄◄ key when "SOUND MODE" is being displayed to select "User Preset".
2. Press the **MENU** key for 2 or more consecutive seconds when "User Preset" is being displayed.
3. Press the ►►I or I◄◄ key when "BASS" is being displayed to set the level of the bass tone.
4. Press the **MENU** key once when "BASS" is being displayed.
5. Press the ►►I or I◄◄ key when "TREBLE" is being displayed to set the level of the treble tone.

- The sound mode is set to "NORMAL" when the unit is placed on the battery recharger stand.

Switching between play modes (only by remote control operation) (page 29)

1. Press the **MENU** key twice.
2. Press the ►►I or I◄◄ key when "PLAY MODE" is being displayed to select the required play mode.
   The mode changes each time the ►►I or I◄◄ key is pressed.

   When pressed during STOP operation:
   - "**OFF**"**:** Released
   - "**GROUP**" ("**GROUP**" lights up)**:**
     Plays back only the tracks in the selected group.
   - "**RANDOM**" ("**RDM**" lights up)**:**
     Plays back the tracks in random order.
   - "**i.GAME 1**" ("**RDM**" blinks)**:**
     Intro game mode 1 (Mode with shortest introduction)
   - "**i.GAME 2**" ("**RDM**" blinks)**:**
     Intro game mode 2 (Mode with introduction longer than in intro game mode 1)
   - "**i.GAME 3**" ("**RDM**" blinks)**:**
     Intro game mode 3 (Mode with longest introduction)

   When pressed during PLAY/RANDOM/Intro Game operation:
   - "**OFF**"**:** Released
   - "**RANDOM**" ("**RDM**" lights up)**:**
     Plays back the tracks in random order.
   - "**i.GAME 1**" ("**RDM**" blinks)**:**
     Intro game mode 1 (Mode with shortest introduction)
   - "**i.GAME 2**" ("**RDM**" blinks)**:**
     Intro game mode 2 (Mode with introduction longer than in intro game mode 1)
   - "**i.GAME 3**" ("**RDM**" blinks)**:**
     Intro game mode 3 (Mode with longest introduction)

Alarm mode (only by remote control operation) (page 32)

1. Press the **MENU** key 3 times.
2. Press the ►►I or I◄◄ key when "ALARM MODE" is being displayed to set the amount of time until the alarm sounds (select "OFF" to deactivate the alarm mode).

- The alarm will sound for approximately 1 minute after the preset amount of time has elapsed. Press any of the keys on the remote control unit or on the main unit to deactivate the alarm.
- If the sleep mode has been activated, ensure that it is deactivated before setting up the alarm mode.

Sleep mode (only by remote control operation) (page 33)

1. Press the **MENU** key 4 times.
2. Press the ►►I or I◄◄ key when "SLEEP MODE" is being displayed to set the amount of time until playback is stopped (select "OFF" to deactivate the sleep mode).

- Playback will automatically be stopped after the preset amount of time has elapsed.
- If the alarm mode has been activated, ensure that it is deactivated before setting up the sleep mode.

CONVENIENT FUNCTIONS

Repeat playback (only by remote control operation) (page 34)

Press the **REPEAT** key when a track is being played back to select the repeat playback mode.
The mode changes each time the **REPEAT** key is pressed.

When in the normal playback mode:

- **Repeat one track (1):** Repeats one track.
- **Repeat all tracks ():** Repeats all tracks.
- **Deactivate:** Deactivates repeat playback.

When in the random playback/intro game mode:

- **Random repeat ():** Repeats random playback.
- **Deactivate:** Deactivates repeat playback.

When in the group playback mode:

- **Repeat one track (1):** Repeats one track.
- **Repeat group ():**
  Repeats only the tracks in the group.
- **Deactivate:** Deactivates repeat playback.

A-B repeat playback (only by remote control operation) (page 35)

1. Press the **REPEAT** key for 2 or more consecutive seconds when a track is being played back.
2. Press the **REPEAT** key at the point where the repeat mode is to be started.
3. Press the **REPEAT** key at the point where the repeat mode is to be ended.

- The area between the two selected points (maximum of up to 40 seconds) will be played back repeatedly.
- Deactivate the random playback/intro game mode and repeat playback mode before activating the A-B repeat playback mode.
- Press the **REPEAT** key when the A-B repeat playback track is being played back to deactivate the A-B repeat playback mode.

Setting the Upper Panel and Lower Panel Displays for the Display Mode (only by remote control operation) (page 36)

1. Press the **MENU** key for 2 or more consecutive seconds to set up the display for the upper panel.
   (Press the **MENU** key again when "DISPLAY" is being displayed to set up the display for the lower panel.)
2. Press the ►►I or I◄◄ keys when the display area is flashing.

   The mode changes each time the ►►I or I◄◄ key is pressed.
   - The display mode is set when the flashing display is steadily illuminated.

   Track number and time display
   Disc name display ("DISC")
   Track name display ("TRACK")
   Group name display ("GROUP")
   "KENWOOD" display
   Recording mode display (STEREO/LP2/LP4/MONO)

Operation tone setup (only by remote control operation) (page 38)

1. Press the **MENU** key for 2 or more consecutive seconds.
2. Press the **MENU** key twice when "DISPLAY" is being displayed to select "BEEP".
3. Press the ►►I or I◄◄ key to select "BEEP ON" or "BEEP OFF".

   The mode changes each time the ►►I or I◄◄ key is pressed.

   "**BEEP OFF**":
   The operating tone will beep twice, but will then stop beeping.
   "**BEEP ON**":
   The operating tone will beep once, and will then beep when an operation key is pressed.

Adjusting the contrast (only by remote control operation) (page 39)

1. Press the **MENU** key for 2 or more consecutive seconds.
2. Press the **MENU** key 3 times when "DISPLAY" is being displayed to select "CONTRAST".
3. Press the ►►I or I◄◄ key to adjust the contrast on the remote control unit's display window.

● The contrast will be reduced when I◄◄ is pressed, and increased when ►►I is pressed.

保証とアフターサービス（よくお読みください）

1. 保証について

- 保証書ー製品には保証書が添付されております。
  保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間ーお買い上げの日より1年間です。
  電池や、一部の消耗部品の交換、ならびに落下、水没など、不適切なご使用による故障の場合は、保証期間内でも有料となります。詳しくは「無料修理規定」をご覧ください。

2. 修理に関するご相談ならびにご不明な点は

お買い上げの販売店または「ケンウッドサービス網」に記載されている、ケンウッドサービス窓口にお問い合わせください。

3. 補修用性能部品の最低保有期間

ステレオの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後、8年間です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

4. 修理を依頼されるときは

「故障かな?と思ったら」に従って調べていただき、なお異常があるときは、製品の使用を中止し、必ず電池や電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店または「ケンウッドサービス網」に記載されている、ケンウッドサービス窓口にお問い合わせください。
この製品の故障・誤動作・不具合などによって発生した次に掲げる損害などの付随的損害の補償につきましては、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

- お客様または第三者がテープ・ディスクなどへ記録された内容の損害
- 録音・再生などお客様または第三者が製品利用の機会を逸したことによる損害

5. アフターサービスについて

- 保証期間中は、「無料修理規定」に従って、お買い上げの販売店またはケンウッドサービス窓口が修理をさせていただきます。
  修理に際しましては保証書をご提示ください。
- 保証期間が過ぎているときは、修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。
- 出張修理、持込修理のどちらが適用されるかは機種によって異なります。保証書の記載をご確認ください。
- 修理料金の仕組み（有料修理の場合は、次の料金をいただきます）
  ① 技術料：故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等の設備費や、一般管理費などが含まれています。
  ② 部品代：修理に使用した部品の代金です。その他、修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
  ③ 出張料：製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。
  ④ 送料　：郵便、宅配便などの料金です。保証期間内に無償修理などを行うにあたって、お客様に負担していただく場合があります。
- 修理のために本機をお持ち込みになるときは、本体のほかリモコン、ヘッドホンなど付属品も一緒にお持ちください。

6. 本機に添付の保証書は、日本国内においてのみ有効です。

- **This warranty is valid only in Japan.**

無料修理規定

1. 保証書に呈示の保証期間内に取扱説明書､本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には､お買上げの販売店またはケンウッドサービスにて無料修理をさせていただきます。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買上げの販売店または「ケンウッドサービス網」をご覧の上、お近くのケンウッドサービス窓口へご依頼ください。なお、修理に際しては必ず保証書をご提示ください。
3. ご転居の場合は事前にお買上げの販売店にご相談ください。
4. ご贈答品等で保証書に記入してあるお買上げの販売店に修理がご依頼できない場合には､「ケンウッドサービス網」をご覧の上、お近くのケンウッドサービス窓口へご相談ください。
5. **次の場合には保証期間内でも有料になります。**
（イ）保証書のご提示のない場合。
（ロ）保証書にお買上げの年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、または字句を書き替えられた場合。
（ハ）使用上の誤り、不当な修理、調整、改造による故障及びそれが原因により生じた故障及び損傷。
（ニ）故障の原因が本製品以外の機器にある場合。
（ホ）お買上げ後の取付場所の移動、落下、冠水などによる故障及び損傷。
（ヘ）火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧等不慮の事故により生じた故障及び損傷。
（ト）一般家庭用以外に使用された場合の故障及び損傷。
（例えば、業務用の長時間使用、車輌〈車載用製品を除く〉、船舶〈船舶用製品を除く〉への搭載等）
（チ）製品番号の改変及び、取り外した製品。
（リ）消耗部品（例えばプレーヤーの針、回転機器のベルト、テープレコーダーのヘッド、乾電池、充電式電池等）の交換。
6. 保証書は、日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）

（修理メモ）

※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理などについて､不明の場合はお買上げの販売店または「ケンウッドサービス網」をご覧の上、サービス窓口へお問い合わせください。
※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について、詳しくは「保証とアフターサービス」をご覧ください。

ケンウッドサービス網

2003年8月現在

製品に対するお問合せ、アフターサービスについてのお申し込みは、お買い上げの販売店または最寄りのケンウッドサービス窓口にお申しつけください。

（各サービス窓口の名称、所在地、電話番号は変更になることがありますのでご了承ください）

北海道

窓口	〒	所在地	☎
札幌サービスセンター	〒 007-0834	札幌市東区北34条東14-1-23	☎ (011) 743-7740

東北

窓口	〒	所在地	☎
仙台サービスセンター	〒 984-0042	仙台市若林区大和町5-32-12(サンライズ大和)	☎ (022) 284-1171
盛岡サービスステーション	〒 020-0124	盛岡市厨川4-5-11	☎ (019) 646-2311

関東・甲信越

窓口	〒	所在地	☎
埼玉サービスセンター	〒 362-0032	上尾市日の出3-9-1	☎ (048) 775-9730
千葉サービスセンター	〒 277-0081	柏市富里1-2-1	☎ (04) 7163-1441
東京サービスセンター	〒 169-0073	新宿区百人町2-16-15(MYビル1F)	☎ (03) 3363-1650
神奈川サービスセンター	〒 226-8525	横浜市緑区白山1-16-2	☎ (045) 939-6241
新潟サービスステーション	〒 950-0923	新潟市姥ケ山1-5-37	☎ (025) 287-7736
静岡サービスステーション	〒 420-0816	静岡市沓谷5-61-1	☎ (054) 262-8700

中部

名古屋サービスセンター	〶 462-0861	名古屋市北区辻本通1-11	☎ (052) 917-2550
松本サービスステーション	〶 390-0832	松本市南松本2-7-30(昭和ビル2F)	☎ (0263) 26-7331
金沢サービスステーション	〶 920-0036	金沢市元菊町21-87	☎ (076) 265-5045

近畿・四国

大阪サービスセンター	〶 532-0034	大阪市淀川区野中北2-1-22	☎ (06) 6394-8075
高松サービスステーション	〶 760-0068	高松市松島町3-1	☎ (087) 835-2413

中国

広島サービスセンター	〶 731-0137	広島市安佐南区山本1-8-23	☎ (082) 832-2210

九州

福岡サービスセンター	〶 815-0035	福岡市南区向野2-8-18	☎ (092) 551-9755
鹿児島サービスステーション	〶 890-0063	鹿児島市鴨池2-15-10(パレス鴨池1F)	☎ (099) 251-6347
沖縄サービスステーション	〶 901-2132	浦添市伊祖1-5-2	☎ (098) 874-9010

カスタマーサポートセンター	〶 226-8525	横浜市緑区白山1-16-2	☎ (045) 933-5133	FAX (045) 933-5553
カスタマーサポートセンター大阪	〶 532-0034	大阪市淀川区野中北2-1-22	☎ (06) 6394-8085	FAX (06) 6394-8308

- ケンウッドサービス窓口　営業時間のご案内
  月曜日～金曜日（土曜、日曜、祭日及び当社休日を除く）午前10時から午後6時まで
- カスタマーサポートセンター　営業時間のご案内
  月曜日～金曜日（土曜、日曜、祭日及び当社休日を除く）午前9時から午後6時まで

保証書　持込修理用（日本国内専用）

品名	ポータブル MDプレーヤー	形名	DMC-S33
保証対象	本体	保証期間	（お買上げ日より）1年間
※お買上げ日	年　　月　　日		
※お客様	お名前　　　　　様 ご住所 電話番号　　（　　　）		
※販売店	店名 住所 電話番号　　（　　　）		

※印欄は必ずご記入ください。

- 修理は、保証書をそえてお買上げの販売店または「ケンウッドサービス網」をご覧の上、お近くのケンウッドサービス窓口へご相談ください。
- 保証書はお買上げの年月日、販売店名の記入捺印のない場合は無効となりますので、必ず記入の有無をご確認ください。

53ページの「無料修理規定」をお読みください。